

# 平成 22 年度 都島区取組み方針(案)

<b>目標像</b>  住んでよかった、住んでみたいと思うことができる都島区の実現	<b>使命</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強い、安全・安心・快適なまちづくりの推進</li> <li>・住み慣れた地域で、誰もがいきいきと健康で暮らすことができるまちづくりの推進</li> <li>・区民と協働で進める、青少年が健やかに育つ潤いのある美しいまちづくりの推進</li> <li>・区民への説明責任を果たし、区民満足度を向上するための都島区政の推進</li> </ul>
---	--

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22 年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
経営課題 1 の背景となる現状  ・マグニチュード 8 以上の東南海・南海地震が、今世紀前半にも発生する可能性があるといわれている。  ・また、地球の温暖化が原因となり、強力な台風がより多く出現するようになり、より激しい集中豪雨が増える傾向にある。  ・これらの大規模自然災害による被害を軽減するためには、平常時の対策と災害時に迅速に初動体制を確立する必要がある。  ・地震発生時の対応には、公的防災力には限界があり、地域防災力を向上させるためには自助・共助の推進が不可欠である。  ・地域においては少子高齢化、核家族化、町会未加入世帯が進行する中で、継続的な地域防災力向上の方策は、困難かつ重要な課題となっている。  ・都島区においては、大規模な高層住宅が密集する地域（友洲地域など※1）、耐震基準を満たさない古い木造家屋が多い地域（東都島・内代など※2）、商業施設が集中するターミナル、京橋駅前をはじめ・桜ノ宮・地下鉄都島駅周辺等々、それぞれの地域における防災に関する課題は多種多様である。  ※1 友洲地域は、大阪市危機管理室が平成 21 年度モデル地域として中高層住宅の密集地域として指定。 ※2 東都島・内代地域は、大阪市危機管理室の被害想定（平成 17 年度国勢調査のデータによる）で他地域よりも木造家屋が多い。  ・全国的に子どもが被害を受ける犯罪が多発している。  ・京橋駅周辺では、放置自転車や商店街のはみだし看板、歩きたばこ、ごみのポイ捨て、強引な容引き等がまち	経営課題 1 <b>【安全で安心して暮らせるまちづくりの推進】</b>  ・地域防災力向上に向け、想定される災害の被害をもとに地域課題の把握や、ワークショップによる問題点の抽出と解決策を見出す防災訓練を行う。  ・子どもが犯罪や事故に遭わないよう通学路や公園など子どもがよく利用する場所の安全を確保する。  ・行政・地域・警察などと連携強化し、さまざまな防犯・交通事故防止活動を展開する。  ・京橋地域の環境浄化、活性化のため、商店街及び周辺道路を歩行者が快適に通行できる歩行者空間の実現をめざす。	戦略 1-1 <b>重</b> <b>【区民による区民のための地域密着型防災事業】</b> ・区民が災害時に自主的に行動できるよう、地域の代表者等と協働で地域事情を反映した防災プログラムを作成し、防災ノートを活用した町会単位でのワークショップを開催することにより、防災意識を町会レベルまで浸透させる。  （達成目標） 平成 22 年度 ・町会単位でのワークショップの参加者数 延 3,000 人 ・アンケート調査による自助共助の必要性を認識する回答率 90%	取組 1-1-① ・地域の代表者と協働し、地域課題解決対応プログラムを作成する。 ・町会単位での防災ワークショップを開催 ・地域別防災ノートを作成  （業績目標） ・避難所の配置図などを記した「地域別防災ノート（90～100 パターン）」を作成し、町会未加入世帯にも配布する。	5,316
		戦略 1-2 <b>【区防災対策関係事業】</b> ・発災時における行政・区民・企業（大規模災害時における協力事業所等）の相互協力体制を強化する。 ・区民の防災技術の習得を支援するとともに啓発活動を行い、災害対応力や防災意識を向上させる。 ・他の行政機関（消防・警察等）や企業（大規模災害時における協力事業所等）と連携して、実践的な区防災訓練・各地域防災訓練を実施する。  （達成目標） ・防災意識を高揚させる。 （区民アンケートで防災意識が高まった認識度を把握する。）	取組 1-2-① <b>【区防災訓練】</b> ・区防災訓練を実施  （業績目標） ・区民が中心となり、参加体験型の「区防災訓練」を実施。（参加者 500 人）	705
		（達成目標） ・防災意識を高揚させる。 （区民アンケートで防災意識が高まった認識度を把握する。）	取組 1-2-② <b>【地域防災リーダーの育成】</b> ・新任地域防災リーダー研修会を開催 ・地域防災リーダー研修会（阿倍野防災センター見学）を開催  （業績目標） ・地域防災リーダーの知識・技術力の向上を図るための「新任地域防災リーダー研修会」を開催（参加者 50 人） ・防災活動の専門化・熟練化を図るための「地域防災リーダー研修会」を開催（参加者 160 人）	475
		取組 1-2-③ <b>【地域防災活動の支援事業】</b> ・地域別防災訓練を実施 ・各収容避難所等の救助資器材・備蓄物資を支援  （業績目標） ・地域住民を対象とし、防災意識・地域防災力の向上を図るため、9 連合で実施（年 2 回）	1,206	

**元気**：「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

**総計**：総合計画（2006－2015）

**重**：平成 22 年度重点予算事業

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
<p>の美観を損ね、歩行者の安全で快適な通行に支障をきたしている。</p> <p>(京橋駅周辺 禁止区域内の放置自転車即時撤去台数) H19 11,678台 H20 12,985台</p> <p>(京橋駅周辺放置自転車台数) H19 409台 H20 546台</p> <p>(道路の不正使用の指導状況)</p> <p>店頭看板 H19 72件 H20 257件 商品突出し H19 16件 H20 0件</p> <p>・政令指定都市の平成19年の街頭犯罪別(8手口:ひったくり、路上強盗、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、自販機ねらい)発生件数をみると、いずれの手口においても大阪市が発生件数が「ワースト1」である。</p> <p>・都島区における「刑法犯」認知件数も毎年3,000件前後で推移している。</p> <p>・平成20年の都島区内における『歩行者・自転車・自動車別の傷者数』を見ると、全傷者563人のうち、自転車が最も多く249人(44.2%)、次いで自動車142人(25.2%)となっている。</p> <p>・少年による手口別件数では、大阪市全体3,116件のうち①自転車盗1,639件②オートバイ盗928件③部品ねらい211件④ひったくり127件が約90%を占めている。</p> <p>・非行少年行為の補導状況は、大阪市全体で299,751人となっており、①深夜徘徊176,086人②喫煙116,215人で約98%を占めている。</p> <p>・少年が刑法犯により被害を受けた件数は、29,972件で前年に比し1,944件(6.1%)減少しており、平成11年以来9年ぶりに3万件を下回ったが、依然として高水準で推移している。</p> <p>・被害少年の学識別では、高校生(34.3%)、中学生(23.4%)の順になっている。ただし、性犯罪では、未就学児童・小学生が全体の2~3割を占めて推移している。</p> <p>・また、小学生以下を対象とした性犯罪等・声かけ等事案の現状としては、発生時間帯は午後2時~6時が最も多く、一人でいるときに声をかけられ、発生場所についても道路上で声をかけられることが多い。</p>		<p>戦略1-3 <b>重</b></p> <p>【地域安全対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全対策を強化し、子どもに関わる犯罪等、公園遊具の安全管理、放置自転車・不法投棄・落書きに対して迅速に対応し、犯罪の減少や地域の環境改善を推進する。</li> </ul> <p>(京橋地域の安全なまちづくり事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京橋地域の安全なまちづくり連絡協議会での意見交換会や、外部講師等による研究会を実施し、ハード・ソフト両面から課題解決を図るとともに、「安心して安全なまちづくりを推進する。</li> <li>・京橋駅周辺を、歩行者が快適に通行でき活気に満ちた地域にするため、住民・商店街・関係機関・事業所が一体となった課題解決に向けた活動を実施する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刑法犯、街頭犯罪発生件数の減少に向け、市民と協働で活動を強化する。</li> </ul>	<p>取組1-3-①</p> <p>【地域安全対策プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域道路・公園等を巡視</li> <li>・遊具等での事故防止ビラを配布</li> <li>・京橋駅周辺の安全・安心な環境づくりのため、啓発活動を実施</li> <li>・自転車駐輪場の増設・設置を要望</li> <li>・関係機関等と連携した放置自転車・不法投棄対策を実施</li> <li>・防災に関する講演会や学習会を開催</li> <li>・防災出前講座を開催</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <p>地域の安全・まちの美観の確保を目的とした、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭啓発活動</li> <li>・放置自転車対策実施・・・・・・・・・・・・・月2回</li> <li>・環境浄化部会実施・・・・・・・・・・・・・月2回</li> <li>(商店会のみだし看板対策・たばこマナー・清掃等)</li> <li>・「ゆめまちロードOSAKA」実施・・・・・・・・・・・・・年2回</li> <li>・会議(全体会等)及び研究会の開催・・・・・・・・・・・・・年4回</li> <li>・防災学習会・出前講座開催・・・・・・・・・・・・・年6回</li> </ul>	502
		<p>戦略1-4</p> <p>【地域防犯パトロール事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進し、街頭犯罪発生件数の政令指定都市「ワースト1」返上に向け、区職員が青色防犯灯を点灯させパトロール活動を実施する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刑法犯、街頭犯罪発生件数の減少に向け、パトロール活動を強化する。</li> </ul>	<p>取組1-4-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区職員が、青色防犯パトロール車を活用してパトロール活動を実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが被害者や加害者となる犯罪を未然に防止するための「パトロール活動」を実施(年250回)</li> </ul>	158
		<p>戦略1-5</p> <p>【交通安全運動関係事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故防止推進会、交通安全協会、警察署などと連携して交通事故防止に向けた啓発活動に取り組む。</li> <li>・安全・安心なまちづくりを推進するため交通安全運動を強化し、高齢者や自転車による交通事故の減少に向けた市民活動を活性化させる。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故の減少に向け、交通安全運動を強化する。</li> </ul>	<p>取組1-5-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春・秋の交通安全運動週間における街頭啓発活動</li> <li>・交通安全功労者表彰を実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全運動週間における啓発活動を実施(参加者 延1000人)</li> </ul>	48

**元気** : 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

**総計** : 総合計画(2006-2015)

**重** : 平成22年度重点予算事業

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
<p>経営課題2の背景となる現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年厚生労働省の国民健康・栄養調査結果の概要によると、生活習慣が根底にあるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）が「強く疑われる者」及び「予備軍と考えられる者」の総数は、全体の約30%を占めている。</li> <li>一般に福祉というと、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など対象者ごとに分かれていると思われるがちであるが、それは、対象者ごとにそれぞれの法律や制度によって必要な福祉サービスが提供されてきたからである。</li> <li>これからのまちづくりは、子どもから高齢者まで住民の誰もが住み慣れた地域の中で、心豊かに安心して暮らせるような仕組みをつくり、それを継続させていくことが必要である。</li> <li>区民の生涯学習活動は、個人の生きがいや新たな知識・技術の獲得のみならず、社会の様々な課題についての学習活動まで広がりを見せている。今後も多様化する区民の学習ニーズに対応していくとともに、学んだ事柄を課題解決やまちづくりに活かす区民主体の生涯学習社会の形成が必要である。</li> <li>幅広い年代の区民が、楽しく・暖かく触れ合えるまちづくりを推進するとともに、まちづくりに取り組む人材の育成講座を通じて、まちづくりを担う次世代の育成を図る必要がある。</li> <li>生涯学習ルーム事業における都島区の平成20年度実績は、全70講座が開設され、延11,868人が受講し、学びのネットワークが拡充している。（平成19年度比1,722人増）</li> </ul>	<p>経営課題2</p> <p><b>【いきいきと健康で暮らせるまちづくりの推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化の進展に伴い、区民の医療・介護ニーズが増大することから、区民の健康保持・増進に資する支援を行う。</li> <li>子どもから高齢者まで住民の誰もが住み慣れた地域の中で、心豊かに安心して暮らせるような仕組みづくりを目指す。</li> <li>「まなび」と「行動」が循環した生涯学習を推進し、市民一人ひとりが、身近な問題について主体的に考え解決に当たるといふ、『市民力』の向上をめざす。</li> <li>区民に身近な文化・スポーツ・伝統行事の実施を通じて、区民が「わがまち・ふるさと」を体感できるよう都島区の魅力アップに取り組む。</li> </ul>	<p>戦略2-1<sup>重</sup></p> <p><b>【みやっこみんなで健康づくり事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民の健康づくりを総合的・効果的に推進するため、生活習慣病予防に焦点をあてた健康づくり事業を展開する。またウォーキングや区民と協働で作成した「みやっこ体操」の普及により、日常生活の中に健康意識を根付かせ、健康的な生活習慣の形成支援を行う。</li> <li>健康づくり講演会・つどいに区民が参加することにより、健康意識を向上させる。</li> </ul> <p>（達成目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果で健康意識が高まったという回答率 80%</li> <li>健康づくりのつどい及び講演会 (H21) 各1回開催 (H22) 各1回開催</li> <li>地域巡回健康展の開催 (H21) 9箇所 (H22) 18箇所</li> </ul>	<p>取組2-1-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり講演会・つどいを開催</li> <li>健康づくりウォーキング手帳を配布</li> <li>地域巡回健康展を開催</li> <li>みやっこ体操を普及</li> </ul> <p>（業績目標）</p> <p>生活習慣病の予防を目的とした、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり講演会開催 (参加者200人)</li> <li>健康づくりのつどい開催 (参加者300人)</li> <li>地域巡回健康展 18箇所</li> </ul>	682
		<p>戦略2-2</p> <p><b>【地域福祉アクションプラン推進支援事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「都島区地域福祉アクションプラン」に基づき、住民参加による地域福祉の推進を図る。また、地域住民による意見交換を通じて、地域課題の発見とその解決方法を検討し、課題解決に向けた取組を支援する。</li> <li>地域福祉を充実させるため、各地域間独自の福祉情報を発信する。</li> </ul> <p>（達成目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の福祉活動を推進 (区民アンケートで地域の福祉活動の浸透度を把握する。)</li> <li>各地域の福祉情報の発信 (H21) 4地域 (H22) 6地域 (H23) 9地域</li> </ul>	<p>取組2-2-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉を考える住民懇談会を開催</li> <li>地域福祉情報のミニコミ紙発行のための技法を学ぶ研修会を開催</li> </ul> <p>（業績目標）</p> <p>福祉のまちづくりを実現するため、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民懇談会の開催 3地域</li> <li>地域情報発信研修会開催 3回</li> </ul>	424
		<p>戦略2-3</p> <p><b>【区生涯学習関係事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生涯学習大阪計画」「区生涯学習推進計画」に基づき、人間尊重と共生、「市民力」をはぐくむ生涯学習の推進、まなびを基本とした「コミュニティ」づくり、地域の特性を生かした学びのネットワークという基本視点に立った、区域・小学校区における生涯学習事業を総合的にすすめていく。</li> </ul> <p>（達成目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民との協働や区内教育機関・施設との連携による、まなびを通じた地域の交流の促進</li> <li>まなびを基本とした「コミュニティ」の輪を拡大</li> <li>区生涯学習活動発表・交流会の参加者数 (700人)</li> </ul>	<p>取組2-3-①</p> <p><b>【生涯学習推進事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習情報紙を発行</li> <li>人権・家庭教育充実・子ども育成助成事業を実施</li> <li>生涯学習推進員に支援</li> <li>区民ボランティア講師の発掘と地域への派遣活用事業を実施</li> <li>区民主体の地域課題をテーマとした学習事業を実施</li> <li>高等教育機関など地域の教育資源と連携した学習事業を実施</li> <li>区生涯学習活動発表・交流会を開催</li> </ul> <p>（業績目標）</p> <p>区民に対する学習機会の拡充、生涯学習に関わるボランティアへの支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区生涯学習人材バンク登録者派遣 13件（登録者34人）</li> <li>人権・家庭教育充実・子ども育成学習会へ助成 19件</li> <li>区民主体の地域課題をテーマとした学習事業を実施 年2講座</li> <li>区内高等学校との連携事業を実施 年3講座</li> </ul>	908
<p>取組2-3-②</p> <p><b>【生涯学習ルーム事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携支援事業を区内小学校下で実施</li> <li>自主運営講座を区内小学校下で実施</li> <li>事業運営にかかわる情報提供などを支援</li> <li>生涯学習ルームの運営に携わるボランティアに対する研修会を実施</li> </ul> <p>（業績目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習ルーム事業を充実するための「生涯学習ルーム運営ボランティア研修会」を実施（年2回）</li> </ul>	<p>1, 174</p>			

<sup>元氣</sup>：「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

<sup>総計</sup>：総合計画（2006－2015）

<sup>重</sup>：平成22年度重点予算事業

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
			<p>取組2-3-③ 【小学校区教育協議会—はぐくみネット事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育や地域の生涯学習関連情報等を掲載した情報誌を発行</li> <li>・学校教育に関わるボランティアの導入等、学校と地域をつなぐ観点からの学校教育を支援</li> <li>・「子どもの安全を見守る活動「見守り隊」や、子どもと大人が交流するイベント等を開催し、地域における教育コミュニティづくりの推進と支援</li> <li>・はぐくみネットの運営に携わるボランティア同士の交流の場を提供</li> </ul> <p>(業績目標) 地域の人と人とのつながりによって子どもを育む「教育コミュニティ」づくりの推進を図るため、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はぐくみネット情報誌を発行 9校区</li> <li>・学校と地域をつなぐ観点からの学校教育支援の取り組みを実施 9校区</li> <li>・教育を語る会ほか協働事業の実施 9校区</li> <li>・はぐくみネット運営ボランティア等交流会を実施 2回</li> </ul>	1,665
		<p>戦略2-4 【区における人権啓発推進・人権相談事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年2月に策定された「大阪市人権行政推進計画～人権ナビゲーション～」に基づき、地域のすべての人が安心して暮らせるよう、相互理解と交流を促進し、地域に根づいた人権教育・啓発を推進する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権意識の普及と高揚</li> <li>・人権週間記念事業の参加者数 H21(240人)の5%増</li> <li>・地域住民の人権問題に関する認知度を向上させる。 (区民アンケートで人権問題に関する認知度を把握する。)</li> </ul>	<p>取組2-4-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発事業を実施</li> <li>・人権啓発推進員の育成・活動を助成</li> <li>・人権啓発資料等の作成及び人権相談を実施</li> </ul> <p>(業績目標) 幅広い区民が人権問題について、興味・関心を喚起していただけるよう、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権週間記念事業を実施 年1回</li> <li>・人権問題研修を開催 年2回</li> </ul>	2,605
		<p>戦略2-5 【コミュニティ育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の交流を活発化させ地域住民相互の連帯感を高めるとともに、コミュニティづくりを推進するため、財団法人都島区コミュニティ協会へ業務委託し、コミュニティ育成事業を企画・運営する。</li> <li>・地域のコミュニティの輪を広げるとともに、コミュニティづくりを担う人材の育成・各種区民団体間の交流の場づくりを行う。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区コミュニティ協会が取り組むコミュニティ事業の参加者数を増加させる。</li> </ul>	<p>取組2-5-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区コミュニティ協会に委託し、コミュニティ育成事業の企画・運営を行う</li> </ul> <p>(業績目標) 地域の交流を活発にし、地域住民相互の連帯感を高め、コミュニティづくりを推進するため、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民まつり開催 (参加者 50,000人)</li> <li>・区民文化のつどい開催 (参加者 2,000人)</li> <li>・こどもカーニバル開催 (参加者 2,000人)</li> <li>・各種講習会等開催 (参加者 6,000人)</li> <li>・コミュニティスクール開催 (参加者 40人)</li> <li>・区民コンサート(新春コンサート)開催 (参加者 500人)</li> <li>・まごころコンサート開催 (参加者 500人)</li> </ul>	2,578
		<p>戦略2-6 【区民レクリエーション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民のスポーツ・レクリエーションに対する多様なニーズに対応するとともに、継続的なスポーツ活動を奨励し、区民に広くスポーツに触れる機会を提供する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の継続的なスポーツ活動の支援と生涯スポーツの振興</li> <li>・都島ウォークでアンケートを実施(継続的なスポーツ活動をしたいと思う割合50%以上)</li> </ul>	<p>取組2-6-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民スポーツ大会の実施(卓球・バレーボール・ソフトボール等)</li> <li>・都島ウォークの実施</li> <li>・早朝ラジオ体操の実施</li> </ul> <p>(業績目標) 区民にスポーツやレクリエーションに触れる機会を提供するため、次の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民スポーツ大会実施(参加者 延1,300人)</li> <li>・都島ウォーク実施(参加者 500人)</li> <li>・早朝ラジオ体操実施(参加者 延5,000人)</li> </ul>	915

元気：「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

総計：総合計画(2006-2015)

重：平成22年度重点予算事業



現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
がそれぞれの立場で推進していく。		<p>戦略3-4</p> <p>【蕪村俳句コンテスト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都島区が生んだ偉人「与謝蕪村」を顕彰し、俳句コンテストを開催することで、蕪村への関心の深まりと、都島区の文化的環境や地域コミュニティの醸成につなげる。</li> <li>・幅広く、特に若年層に事業へ参加・参画を募り、俳句を通じた世代間交流及び俳句人口の裾野の拡大につなげる。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内小・中・高校 18校からの投句 (H20) 12校 (H21) 15校 (H22) 18校</li> <li>・区民の区に対する歴史・文化への関心度を高める。 (区民アンケートで、歴史・文化への関心度を把握する。)</li> </ul>	<p>取組3-4-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句コンテストを開催</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い区民に与謝蕪村の知名度を向上させるため、「俳句コンテスト」を実施 (投句数 3,000 句)</li> </ul>	300
		<p>戦略3-5</p> <p>【貴志康一顕彰事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わがまちへの愛着の心を育むとともに、区の歴史・文化への理解を深めるため、区民と協働で区ゆかりの音楽家 貴志康一の音楽会を開催する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の区に対する歴史・文化への関心度を高める。 (区民アンケートで、歴史・文化への関心度を把握する。)</li> </ul>	<p>取組3-5-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民センターで中高生による貴志康一作品の演奏会を開催</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い区民に貴志康一の知名度を向上させるため、「音楽会」を開催 (参加者 300 人)</li> </ul>	130
		<p>戦略3-6</p> <p>【毛馬キュウリ普及運動推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪の食文化や区の歴史への理解を深めるために、「毛馬きゅうり復活運動推進委員会」を中心とした区起源のなにわの伝統野菜「毛馬キュウリ」を普及啓発する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の区に対する歴史・文化への関心度を高める。 (区民アンケートで、歴史・文化への関心度を把握する。)</li> </ul>	<p>取組3-6-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毛馬キュウリの苗の配布・育成</li> <li>・伝統野菜料理講習会の開催</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い区民に毛馬キュウリの知名度を向上させるため、「料理講習会」を開催 (参加者 50 人)</li> </ul>	153
		<p>戦略3-7</p> <p>【青少年育成推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成・非行防止と子どもの保護・安全を図り、犯罪の未然防止を推進するとともに、子どもが安心して暮らせる環境を確保するため、子ども 110 番の家事業を展開する。</li> </ul> <p>【青少年指導員活動推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年指導員と子どもたちが直接関わる事業の推進と、街頭指導により青少年の非行防止活動を実施する。また、研修会を実施し、各自の意識の向上と青少年の健全育成・非行防止に取り組む。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが安全に安心して、健全に育つことができるまちづくり</li> <li>・市内統一指導ルーム (年 11 回、毎月 25 日実施) の参加者 H20 年度 726 人の 5% 増</li> <li>・「子ども 110 番の家」協力者の拡充 新規の旗設置 50 枚</li> </ul>	<p>取組3-7-①</p> <p>【青少年育成推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年育成区民大会を開催</li> <li>・子どもたちの都島クリーン作戦を実施</li> <li>・子ども 110 番の家事業の趣旨についての啓発、協力者拡充および取組みの支援</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成・非行防止と子どもの保護・犯罪の未然防止を講じるための「青少年育成区民大会」の開催</li> </ul>	790
		<p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが安全に安心して、健全に育つことができるまちづくり</li> <li>・市内統一指導ルーム (年 11 回、毎月 25 日実施) の参加者 H20 年度 726 人の 5% 増</li> <li>・「子ども 110 番の家」協力者の拡充 新規の旗設置 50 枚</li> </ul>	<p>取組3-7-②</p> <p>【青少年指導員活動推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内統一指導ルームの実施 等</li> <li>・広報誌「リーダー」を発行</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の非行防止活動を推進するため、「拡大指導ルーム」を年 1 回実施 (参加者 延 165 人)</li> </ul>	273

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
<p>経営課題4の背景となる現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民に信頼され親しまれる区政運営を行うためには、多様化する区民ニーズを的確に把握するとともに、区に関する情報を区民にわかりやすく提供するなど双方向のコミュニケーションを深めることが重要である。</li> <li>近年、企業等からの顧客情報の流出や個人情報の売買事件が多発しており、区民のプライバシーに関する不安が高まっている。</li> <li>区役所が市民から信頼を得るには、情報公開をはじめとする区政の透明性の確保と説明責任を果たす必要がある。</li> <li>平成22年度概算見込みで▲130億円の収支不足が見込まれるなど本市の厳しい財政状況のもと、更なる経費の削減が喫緊の課題となっている。</li> <li>環境への負荷の軽減やごみの減量化を図るため、区役所においても職員一人ひとりが、環境を意識して行動する必要がある。</li> </ul>	<p>経営課題4 【区民のニーズに応え、区民に信頼され親しまれる区役所づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民に区役所や地域に関する情報をわかりやすく迅速に提供するため区民の意見を反映し、区広報紙や区ホームページの内容を充実させる。</li> <li>区役所が業務に関し保有している個人情報については、管理を徹底し情報が漏洩することがないよう厳正に取り扱う。</li> <li>区民に信頼される透明性の高い区政運営を実現するために積極的な区政情報の発信と区の説明責任を促進する観点から情報提供を推進する。</li> <li>職員一人ひとりに経営感覚とコスト感覚の意識付けを行う。</li> </ul>	<p>戦略4-1<sup>重</sup> 【区民モニター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民の意見を把握するため、公募及び無作為抽出でアンケート回答者を選出し、郵送やホームページで区の事業や施策に関するアンケート調査を行う。提案された意見は、区の事業や施策に反映させる。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>H23～H24の区取組方針や事業改善にモニター意見を反映 12件以上</li> </ul>	<p>取組4-1-①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モニター400人（公募100人・無作為抽出300人）にアンケートを実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い区民の意見を区政に反映するため、アンケートを実施（年4回）</li> </ul>	701
		<p>戦略4-2 【広聴広報機能の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区が取り組む政策や行政サービスを区民に正確に伝え、区政に対して理解と協力を得るとともに、信頼関係を構築する。</li> <li>広聴を通じて双方向のコミュニケーションを実現し、区民への説明責任を果たすとともに、区民ニーズを的確に把握する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「広報紙」、「区ホームページ」の内容を充実 区民モニターの意見を反映させる。 毎号のテーマに区の取組方針を掲載する。</li> <li>お客様アンケートを実施 500人以上 市民満足度を示す各評価項目の平均値 80%以上 (評価の基準：庁内設備・接遇・申請用紙の記入等)</li> <li>出前講座の実施回数 平均月2回以上</li> </ul>	<p>取組4-2-①</p> <p>【広報「みやこじま」の発行事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区取組方針や地域情報の積極的な発信を行い、区民にわかりやすく区政情報を提供するとともに、効果的かつタイムリーな広報紙づくりを行う。</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報「みやこじま」を毎月発行する。</li> </ul>	7,467
		<p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「広報紙」、「区ホームページ」の内容を充実 区民モニターの意見を反映させる。 毎号のテーマに区の取組方針を掲載する。</li> <li>お客様アンケートを実施 500人以上 市民満足度を示す各評価項目の平均値 80%以上 (評価の基準：庁内設備・接遇・申請用紙の記入等)</li> <li>出前講座の実施回数 平均月2回以上</li> </ul>	<p>取組4-2-②</p> <p>【区のホームページ事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区ホームページ・携帯サイトによる充実した情報を発信</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区ホームページ・携帯サイトを運営・管理する。</li> </ul>	305
		<p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「広報紙」、「区ホームページ」の内容を充実 区民モニターの意見を反映させる。 毎号のテーマに区の取組方針を掲載する。</li> <li>お客様アンケートを実施 500人以上 市民満足度を示す各評価項目の平均値 80%以上 (評価の基準：庁内設備・接遇・申請用紙の記入等)</li> <li>出前講座の実施回数 平均月2回以上</li> </ul>	<p>取組4-2-③</p> <p>【出前講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員が地域へ出向き、区政や事業等を説明</li> <li>メニュー内容の精査と拡充</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座実施回数（年24回）</li> </ul>	-
		<p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「広報紙」、「区ホームページ」の内容を充実 区民モニターの意見を反映させる。 毎号のテーマに区の取組方針を掲載する。</li> <li>お客様アンケートを実施 500人以上 市民満足度を示す各評価項目の平均値 80%以上 (評価の基準：庁内設備・接遇・申請用紙の記入等)</li> <li>出前講座の実施回数 平均月2回以上</li> </ul>	<p>取組4-2-④</p> <p>【お客様アンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所業務の改善を図るため、お客様を対象にしたアンケートを実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所来庁者を対象に実施（500人以上）</li> </ul>	-
		<p>戦略4-3 【信頼される区役所づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員のコンプライアンス意識を高めるとともに市民サービスを向上させ、身近で利用しやすい区役所づくりを行う。</li> <li>個人情報保護の徹底と積極的な情報提供・情報公開を行うとともに、法令を守り公平・公正な職務の執行を行う。</li> <li>丁寧でわかりやすい説明と迅速で的確な対応に努め、市民満足度の向上を図る。</li> <li>ペーパーレス運動の推進、ファイルの組織利用、事務用品の共用、不用ファイルホルダーの再利用の徹底、コピー用紙の両面使用、半古紙の裏面活用を徹底する。</li> </ul> <p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区の経常経費の削減 (H18～H22) 平成17年度予算の2割削減</li> <li>広告収入額及び行政財産使用料 前年度収入を維持</li> <li>区民アンケートで、庁舎の利便性に対する満足度を把握する。</li> </ul>	<p>取組4-3-①</p> <p>【コンプライアンス意識の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報管理の徹底や公文書を適正に管理するための研修を実施</li> <li>コンプライアンス意識を定着・向上させるための研修を実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文書主任や文書整理担当を対象にした研修を実施</li> <li>全職員を対象にした研修を実施</li> </ul>	-
<p>(達成目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区の経常経費の削減 (H18～H22) 平成17年度予算の2割削減</li> <li>広告収入額及び行政財産使用料 前年度収入を維持</li> <li>区民アンケートで、庁舎の利便性に対する満足度を把握する。</li> </ul>	<p>取組4-3-②</p> <p>【市民満足度の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所に寄せられた市民の声を職場全体で共有</li> <li>CS推進運動を実施</li> </ul> <p>(業績目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民満足度を向上させるため、担当ごとにふりかえりや事例研究等を実施</li> </ul>	-		

〔元気〕：「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

〔総計〕：総合計画（2006～2015）

〔重〕：平成22年度重点予算事業

現状認識	主な経営課題	戦略及び達成目標	22年度具体的取組及び業績目標	予算額 (千円)
			<p>取組4-3-③ 【庁舎環境の整備】 ・来庁者用情報収集閲覧及び市民活動支援スペースを整備</p> <p>(業績目標) 区民や団体が相互で情報交換・交流ができるよう区役所内にスペースを整備する。 ・資料閲覧スペースを整備 ・まちづくり活動を行う区民や団体の交流スペースを整備</p>	1,563
			<p>取組4-3-④ 【経費節減】 ・エコオフィス活動を推進し、エネルギー使用量及びコピー用紙使用量を削減 ・庁舎壁面等を利用した新たな広告収入を確保</p> <p>(業績目標) 区における経常経費を削減するため、次の取り組みを行う。 ・電気、ガス使用量 平成19年度使用量以下に抑制 ・水道使用量 平成19年度使用量を基準に3%削減 ・コピー用紙使用量 平成19年度使用量を基準に3%削減 ・広告収入額及び行政財産使用料 平成22年度予算額を確保</p>	-